

平成24年2月19日 会場：山梨英和大学グリーンバンクホール

平成23年度 法教育シンポジウム in 山梨

学校現場での定着を 目指して！

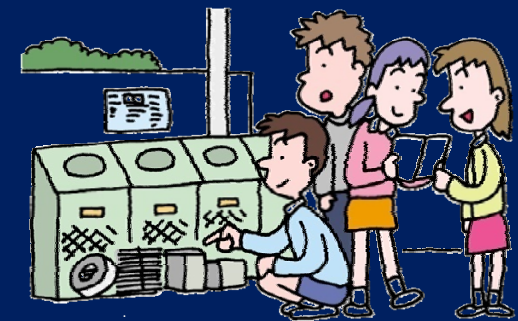


道徳(小5) コミュニケーション(公正・公平 心のシェアリング)

甲斐市立双葉東小学校 教諭 久保田勲

Menu

- I 今 学校現場では(現状)
- II 定着を目指して(課題)
- III 具体的実践事例
(心の教育の充実)
- IV まとめ



社会科(小3) ゴミ出しルール調べ

I 今 学校現場では(現状)

あふれる ○ ○ 教育



また…新しいものが入ってくる負担感！？

for example

社会科(小6)の一場面



租税
教育

税務署 出前授業 「租税の役割の理解」

このような感じで...

外部機関からの学校現場への期待は高まるばかり！

子どもたちに

〇〇を教えなくては！

という誤解！！

for example

キャリア
教育

が入ってきた当時…

え～
小学校で

「職業や進路に関する指導をするの？」

「特定の仕事や職業と関連させた授業づくりをしなくてはならないの？」

理解不足で現場は混乱

そこで… 中教審答申(H23.1)は

キャリア教育と職業教育を区別し、定義の明確化

キャリア教育

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

職業教育

一定又は特定の職業に従事するために必要な知識、技能、能力や態度を育てる教育

同じようなことが…

法教育

についても…

自分自身
も
理解不足

「司法制度や法律名を覚えさせなくては…」

「憲法前文を覚えよう！」

「国民の司法参加(裁判員制度)…よくわからないから専門家に指導を丸投げ～」

ねらうところは、そこ(それだけ)なのですか？

だから、誤解を解かないと…！ それなのに

県内

小中学校現場主導の組織立った
法教育勉強会・研究会は…立ち
上がっていない(のでは?)。

もちろん県教委は
伝達講習実施・周知
(教育課程講習会)

校内・個人
レベルでは
…

Ⅱ 定着を目指して(課題)

法教育の在り方

学校現場に新しい教育内容が加わると捉えるのではなく、これまでの教育内容の組み直し、意識化・重点化を図っていききたい。

これならできる

負担感解消！

そのために

- 法教育のねらいの共通確認
- 学校教育活動全体での位置づけ
- 実践の積み上げとモデル化

法教育のねらいの共通確認

法教育とは、子どもたちに法律や司法制度を「暗記させる」ことが目的ではありません…

(本シンポジウムリーフレットのリード文から引用)

子どもたちが、自由で公正な民主主義の担い手として、自分たちの身の回りに起きる様々な問題や社会の問題について自律的主体的に考え、判断し、行動する能力を身に付けること。

(関東弁護士連合会「2002年宣言」)

つまり

知識型の教育から、法的なものの考え方を身に付ける「思考型教育」、「社会参加型」の教育へ！

そのように確認すると…

特定の教科や領域だけで行う教育ではないことが見えてくる！

学校教育活動全体での位置づけ (全体計画表の作成)

内容

- ・学校教育目標(学校として目指す子ども像)
- ・法に関する学習指導要領との関連
(社会・生活・家庭・体育・道徳・特別活動)
- ・言語力・読解力などの能力の育成と関連
(国語・総合的な学習の時間 など)
- ・教科書との対照 月別指導計画 など

実践の積み上げとモデル化

ポイント 記録を残す！

- 授業案(指導案), 授業記録の引き継ぎ
- 使用教材・教具の整備・保管
- 外部機関との連携の手配方法・打合内容

…と、目的を確認し、計画を立ててくると

大切になってくるのは
学級づくり！！
(心の涵養)

Ⅲ 具体的実践事例(心の教育の充実)

今の時代だからこそ

規範意識の高揚
安全な風土づくり
(人間関係づくり)

つまり、道徳が大切になってくる

道徳とは

- ・学校教育全体を通じて行う。
- ・道徳性(道徳的な心情, 判断力, 実践意欲と態度など)を養う。
- ・道徳的価値を押し付ける時間ではない。
- ・週1時間の道徳の時間

道徳の時間

指導すべき内容項目の数

(勇気, 礼儀, 思いやり, 生命尊重, 権利と義務, 公正・公平, 郷土愛…)

小低 16

小中 18

小高 22

中学 24

特に法教育とのかかわりとしては…

小低中高 4－(1)

規則の尊重・公德心・遵法
・権利と義務

小高 4－(2)

公正・公平・正義

など

学年段階における4-(1)

段階	資料名	ポイント
低学年	ボールがさびしそう (光村)	せまい世界 (学校の中 自分のこと)
中学年	黄色いかさ(東書) 雨のバス停留所(光村)	社会が広がる (公共物 公共の場)
高学年	ここを走れば (光村)	社会の中での葛藤

自分の都合 vs 遵法
(心の見える化→心メーターの活用)

心メーターの活用シーン

心メーター
の実物は…



道徳(小6) コミュニケーション(公正・公平 心のシェアリング)

心のシェアリング



道徳(小6) コミュニケーション(公正・公平 心のシェアリング)

IV まとめ

○何を学ばせるか

○学級づくりが大切

- ・特に小学校段階から！

○専門家との連携

- ・法に関する専門的内容の教授
- ・指導資料，副読本の協働作成

子どもたちのために！

提案を終わります…